

令和8年度予算編成方針

政府が6月に発表した月例経済報告において、景気は緩やかに回復しているものの、米国の通商政策の影響等による景気の下押しリスクが高まっているとされました。また、賃金の上昇が物価の上昇を下回る状況が続くとともに、長期金利も上昇傾向が続いています。社会経済情勢は、不確実性が高まっており、区民生活や企業活動に及ぼす影響について、これまで以上に注視していく必要があります。

区財政においては、特別区民税収入は人口増加や賃上げを背景に増加傾向にあるものの、物価や人件費の上昇が財政負担を増加させています。また、特別区民税課税額の内訳を見ると、株式等の分離譲渡所得の割合が他自治体と比較して突出して高い状況にあります。区の歳入構造は、景気動向や税制改正の影響を受けやすく、不安定な側面を有しているといえます。加えて、ふるさと納税による特別区民税収入の減収額は毎年増え続けており、令和6年度は過去最大の82億円となるなど、区財政の先行きは楽観視できません。

しかし、このような財政状況においても、区民の暮らしを守り、施政方針に掲げた港区を実現するため、区は積極的かつ効果的に取組を展開していかなければなりません。同時に、山積する社会課題に向き合い、中長期的な課題解決に取り組むことで、日本をリードする自治体としての役割を果たしていく必要があります。

区の合計特殊出生率及び出生数は減少傾向が続いており、令和6年の合計特殊出生率は1.18となり過去13年で最低に、出生数は2,242人となり過去17年で最少になりました。我が国全体においても、令和6年の合計特殊出生率は1.15、出生数は686,061人と、いずれも過去最低を記録しました。東京都の合計特殊出生率は0.96で過去最低となり、都道府県で唯一1.00を下回りました。

少子化は、将来的な地域社会の担い手の減少に直結するとともに、安定的な社会保障に大きな影響を及ぼすことから、全ての世代に共通する重要な社会課題といえます。子育て世帯のみならず、単身者や高齢者を含めた全ての区民が暮らしやすい持続可能な港区を実現するために、あらゆる分野の施策を通じ、全庁を挙げて少子化対策に取り組めます。

出生数が減少する一方で、区の人口は増加を続けており、総人口は令和15年には30万人を超える見込みです。中でも老年人口の増加率が顕著で、老年人口に占める要介護・要支援認定者の割合も年々増加していることから、介護や健康増進などの行政サービスの需要が一層高まることが予測されます。また、外国人人口も増加を続けており、令和18年には3万人に迫る勢いです。区民ニーズは多様化の一途をたどっています。

多様化し増大する行政需要に対応し、区民の期待と信頼に応えるため、区は、区民税の増収を最大限生かして積極的に事業を展開し、区民の希望あふれる未来を開いていきます。

以上を踏まえ、令和８年度予算はⅠを基本方針、Ⅱを重点施策とし、編成します。

Ⅰ 基本方針

次の事項を基本方針とします。

１ 施政方針の実現に向けた積極的な事業立案

物価高対策等の区民生活や区政を取り巻く課題に迅速に対応するとともに、施政方針に掲げた港区を実現するため、柔軟かつ積極的に事業を立案します。

事業の立案に当たっては、ＥＢＰＭ（証拠に基づく政策立案）の手法の活用や、庁内他部門や民間企業、他自治体等との連携により、事業効果を最大限高めます。

２ 全庁を挙げた少子化対策

少子高齢化が進む中、喫緊の課題を解決し、持続可能な港区を実現するため、各部門の強みを生かした取組を積極的に立案し、全庁を挙げて少子化対策に取り組めます。

３ 港区基本計画に掲げた成果目標の達成

令和８年度は港区基本計画（令和３年度～令和８年度）の最終年度であることから、全ての分野において計画事業を確実に遂行するとともに、各施策における成果目標を達成します。

４ あらゆる手法による財源確保

財源や人的資源には限りがあることから、スクラップアンドビルドを徹底するとともに、国や東京都等の補助金の積極的な活用や他の税外収入の確保など、あらゆる手法により財源を確保します。

Ⅱ 重点施策

次の事項を重点施策として、各項に記載した内容を達成する予算を編成します。

１ 子どもの可能性が広がる未来に向けて種をまく施策

（子ども、若者、家庭、子育て、教育）

- （１）子育て支援が切れ目なく充実した、安心して子どもを生み育てられるまちを実現します。
- （２）学びの機会が充実した、子どもが自ら挑戦できるまちを実現します。
- （３）特別なニーズのある子どもや若者が、自分らしく生きられるまちを実現します。

2 一人ひとりの健やかな暮らしに寄り添い支える施策 （保健福祉、健康、動物愛護）

- （１）年齢にかかわらずいきいきと暮らし続けられるまちを実現します。
- （２）障害の有無にかかわらず誰もが自分らしく過ごせるまちを実現します。
- （３）笑顔と元気があふれ、健やかな毎日を送ることができるまちを実現します。

3 揺るぎない安全と美しい街並みを未来につなぐ施策

（防災、生活安全、街づくり、環境清掃）

- （１）防犯、防災対策が行き届いた安心して暮らせるまちを実現します。
- （２）快適に過ごせる住環境が整い、都市基盤が整備されたまちを実現します。
- （３）次世代につなげる、自然が豊かな美しいまちを実現します。

4 彩りと活気に満ちた誇れる先進都市を共に描く施策

（文化芸術振興、国際化、産業振興、地域振興、DX推進等）

- （１）文化や芸術に彩られた国際色豊かなまちを実現します。
- （２）水辺の魅力や地域のにぎわいと活気があふれるまちを実現します。
- （３）誰もが暮らしやすい便利で先進的なまちを実現します。
- （４）区政 80 周年を迎え、あらゆる世代が誇りと愛着を深められる港区を実現します。